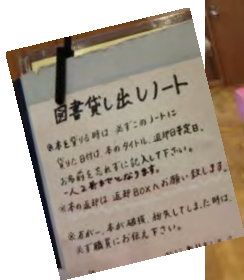


入口の絵本コーナーと貸し出しノート



入るだけでなく、借りたい人が借りて良い絵本です。子育て中の親子や孫子守りの方が訪れているそうです。

すずらん保育園

玄関を入ると真っ先にピンクのソファが目に入ります。思わず「かわいい!!」と、声が上がります。その向こうに貸し出し自由の絵本が並んでいます。登園しているお子さんや保護者さんや保

松橋園長先生は、絵本の貸し出しを始めた理由を「子供は、人と関わりながら育まれていく、そのためには、いろんな人と出会って体験することが大事なんです。」と、話します。お散歩も遠回りや寄り道をしながら、道中での出来事や出会いを楽しみます。読み聞かせを行っているボランティアグループの皆さんは、給食と一緒に食べています。こうした普段の生活の中で自然に人がつながっています。

縁側を訪ねました!

浅川西条、コスモスの花が咲き乱れる青空の日、まちの縁側を訪ねました。浅川地区では、平成22年に、延藤安弘さん（NPO 法人まちの縁側育み隊代表理事）をお呼びしてまちの縁側講座（浅川地区社協主催）を実施し、様々な縁側が発掘されました。その縁側を3年ぶりに訪ね、お話を聞きしようという計画、すずらん保育園と原田基典さん宅に伺いました。



本日のニュースと書かれた掲示板が廊下にあります。縁側を開くヒント!?

かわらばん まちえんながの

第16号

10月1日(火)

発行
まちの縁側育み
プロジェクトながの

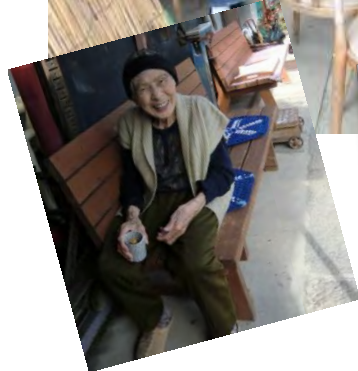
長野市ボランティア
センター内
TEL 227-3707
FAX 224-1513



原田基典さん宅

「いい形にできたわね。」
「ここを削るといいかもね・・・」
離れの廂の下で、ロクロを回す原田基典さんとお仲間の姿がありました。公民館の講座で知り合った皆さんが月に二回原田さん宅で陶芸を楽しんでいます。ロクロを回すときは真剣でも、お茶の時間は、和気あいあい、にぎやかに。「皆さんと一緒にお茶を飲む時間が良いの」と、話がはずみます。

笑顔のおばあさまが訪れる人を迎えてくれます。縁側に腰かけて庭をながめると井戸が目飛び込んできます。さらに玄関先には杵と臼も置かれ、外壁には昔使っていた道具が掛けられていて懐かしい物から自然に話がはずむ空間です。
縁側講座の後、縁側だとわかる看板を掲げ、フェンスは掲示板に変身し情報を発信しています。人とのつながりを大切にしている原田さん、気軽に話を聴いてくださる方です。



↑変わらぬ笑顔のおばあさま



竹のフェンスは掲示板→



市民新聞 まちの縁側連載中

7月から長野市民新聞ではじまった「まちの縁側」を紹介する記事が好評連載中です

これまでに掲載された縁側は、

- ・ 秦さん宅「自宅の庭をまちの縁側に」(千曲市戸倉)
- ・ 若穂団地縁側の家 (長野市若穂保科)
- ・ だんらんの館 夢蔵 (長野市東和田)
- ・ 井上醸造のけやきの巨木 (長野市妻科)

です。今後も月に2回掲載される予定です。プロジェクトのメンバーが取材をもとに紹介の記事を書いています。

取材を快く受けてくださる縁側人の皆様のおかげです。

縁側のことを知りたい方、是非ご一読ください。



伝統を継続 憩いの場



縁側講座あります

まちの縁側のことを知りたい方、広めたい方、開きたい方、縁側講座へどうぞ。参加費5000円でどなたでもご参加いただけます。

★中心市街地 第5地区

10月23日(水曜日)

午後1時～4時30分

★大岡地区

10月24日(木曜日)

午前10時～午後3時



チラシを見てね!

縁奏会やります

延藤先生の「まち再生の術語集」(岩波新書)出版を記念して縁奏会を開きます。今まで見たことがない内容で幻燈会をしていただく予定です。しかも、生のサクソフォ演奏とのコラボレーションです。このような会は長野では初めての試みです。会場も縁側講座で発掘された ORCHE という若者が開いている交流スペースです。新たな出会いがある予感も・・・? みなさま、お見逃しなく!!

つぶやき
縁側講座を前
に大岡地区へ下
見に行つた時の
こと。秋晴れの
日、稲刈りを控え
た田んぼが陽に
照らされて黄金
色に光っていま
した。その美しさ
に仕事も忘れて
一緒に行つたT
さんとしぼしぼ
ーっと佇んでし
まいました。
一期一会・・・
だなあ。N



連絡先
0266-3707
227
(担当)西沢

vc106@vnetnagano.or.jp